

IV めぐるシティカレッジ

1 新しい学習機会の創設

区民の学習活動のニーズが多様化する中で、都立大学が目黒区から八王子市に移転したのを契機に、区民に新たな学習機会を提供できるシステムを構築していこうと、目黒区、都立大学、都立大学附属高校、東京都教育庁の四者が協力して、区民向けの講座「めぐるシティカレッジ」を平成7年に開設しました。

「めぐるシティカレッジ」は、区民の自発的学習意欲に基づく自己実現を支援するための新しい学習機会を提供しようとするものです。単位や資格の取得を目的とするものではなく、生涯学習社会形成の一翼として区民の学習ニーズに対応する、質の高い学習の提供を目指しています。各分野の研究者を講師に招き、学ぶ意欲にあふれた受講生により、毎回熱気にあふれた講座が展開されています。
(開設年度：平成7年度)

2 運営

現在は、任意団体「めぐるシティカレッジ振興会」が運営に当たり、目黒区教育委員会事務局に事務局を置いています。

3 講座内容

令和4年度実施

次のとおり、講座を企画し、開講しました。新型コロナウイルス感染症拡大状況を考慮し、令和3年度より開始した前期・後期の二期制を継続し、会場を目黒区中央町社会教育館にて実施しました。

(単位：人)

講座	主な内容等	定員	応募者数	受講者数
1 目黒学パート28 「食とめぐろ」 その①	目黒という地域から、飢餓、飽食、学校給食、食糧廃棄、飲食店の取り組みなど、食を巡るさまざまな課題を考察する。 令和4年4月～7月(全7回)	40	13	12
2 地球を知る その①	地球の時間と空間をたどりながら、人類が地球をどう捉え、環境を生き抜いてきたか、子孫に残す地球の姿を考える。 令和4年4月～7月(全7回)	40	38	38
3 日本の古層にある 精神世界を探る その①	地方に残る伝承・伝説・神話や、古代人が残したさまざまな形あるものの中から、私たちの心に眠る精神世界を探る。 令和4年4月～7月(全7回)	40	56	31
4 見て回る 江戸・東京 その①	江戸の始まりから今日の東京までの移り変わりを、講義と現地のフィールドワークで理解を深める。 令和4年4月～7月(全7回)	40	65	50
前期合計		160	172	131

講 座		主 な 内 容 等	定 員	応募者数	受講者数
5	目黒学パート28 「食とめぐろ」 その②	目黒という地域から、飢餓、飽食、学校給食、食糧廃棄、飲食店の取り組みなど、食を巡るさまざまな課題を考察する。 令和4年9月～令和5年1月（全7回）	40	18	14
6	地球を知る その②	地球の時間と空間をたどりながら、人類が地球をどう捉え、環境を生き抜いてきたか、子孫に残す地球の姿を考える。 令和4年9月～令和5年1月（全7回）	40	34	34
7	日本の古層にある 精神世界を探る その②	地方に残る伝承・伝説・神話や、古代人が残したさまざまな形あるものの中から、私たちの心に眠る精神世界を探る。 令和4年9月～令和5年1月（全7回）	40	52	31
8	見て回る 江戸・東京 その②	江戸の始まりから今日の東京までの移り変わりを、講義と現地のフィールドワークで理解を深める。 令和4年9月～令和5年1月（全7回）	40	68	50
後期合計			160	172	129
合 計			320	344	260